

S I D R

(滋賀県感染症情報)

SHIGA Infectious Diseases Report

〈月報〉
平成 21年 1月
(第 1～ 5週)

発行年月日 :平成21年(2009年) 2月17日
発行 行 :滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター
電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

1)全数報告の感染症(一類～五類)

全国の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。また、届出により全国または滋賀県で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症 類型	疾 病 名	平成 21年		平成 20年		感染症 類型	疾 病 名	平成 21年		平成 20年	
		1月		1～12月				1月		1～12月	
		滋賀県	全 国	滋賀県	全 国			滋賀県	全 国	滋賀県	全 国
一類	エボラ出血熱	0	0	0	0	四類	ニパウイルス感染症	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0		日本紅斑熱	0	2	0	132
	痘そう	0	0	0	0		日本脳炎	0	0	0	3
	南米出血熱	0	0	0	0		ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0		Bウイルス病	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0		鼻疽	0	0	0	0
二類	ラッサ熱	0	0	0	0		ブルセラ症	0	0	0	4
	急性灰白髄炎	0	0	0	2		ベネズエラウマ脳炎	0	0	0	0
	結核	23	1,532	282	27,737		ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0		発しんチフス	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0		ポツリヌス症	0	0	0	2
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)(*)	0	0	0	0		マラリア	0	6	1	57
	コレラ	0	0	0	45		野兎病	0	0	0	5
	細菌性赤痢	0	11	13	318		ライム病	0	0	0	5
	腸管出血性大腸菌感染症	0	54	53	4,307		リッサウイルス感染症	0	0	0	0
	腸チフス	0	2	0	57		リフトバレー熱	0	0	0	0
四類	パラチフス	0	0	0	28	類鼻疽	0	0	0	0	
	E型肝炎	0	0	0	43	レジオネラ症	0	69	10	884	
	ウエストナイル熱	0	0	0	0	レプトスピラ症	0	1	0	42	
	A型肝炎	0	7	3	170	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	
	エキノコックス症	0	1	0	17	五類	アメーバ赤痢	0	70	10	861
	黄熱	0	0	0	0	ウイルス性肝炎	1	14	5	236	
	オウム病	0	1	0	9	急性脳炎	0	28	1	182	
	オムスク出血熱	0	0	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0	0	9	
	回帰熱	0	0	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	7	2	148	
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	劇症型溶血性 レンサ球 菌感染症	0	11	1	111	
	Q熱	0	0	0	3	後天性免疫不全症候群	0	108	11	1,532	
	狂犬病	0	0	0	0	ジアルジア症	0	4	1	75	
	コクシジオイデス症	0	1	1	2	髄膜炎菌性髄膜炎	0	2	0	10	
	サル痘	0	0	0	0	先天性風疹症候群	0	0	0	0	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	梅毒	0	53	5	823	
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	破傷風	0	5	5	120	
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	
炭疽	0	0	0	0	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	8	0	80		
つつが虫病	0	30	0	434	風しん	0	9	2	303		
デング熱	0	10	2	104	麻疹	0	76	39	11,005		
東部ウマ脳炎	0	0	0	0							
鳥インフルエンザ	0	0	0	0							

(*) :平成20年5月12日から集計

滋賀県における全数報告感染症の概要 (1月)

<結核>

性別:男性 17名、女性 6名
 類型:患者 23名
 病型:肺結核 19名
 その他の結核 4名

<ウイルス性肝炎> 女性 36歳

推定感染経路は不明で、推定感染地域は日本国内です。

*1 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分1件を含む

2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のうち、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症を定点把握対象感染症といいます。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります(疾患により定点数は異なります)。また、疾患によりインフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点および基幹定点に分かれています。

1月の概要

<インフルエンザ>

第2週(1/5～1/11)に注意報発生基準値を超えたため、県は1月14日に県下全域に注意報を発令しました。注意報の発令は、昨年より10日早い発令でした。さらに、第3週(2/12～1/18)には警報発生基準値を超えたため、県は1月20日に県下全域に平成19年以來2年ぶりとなる警報を発令しました。また、インフルエンザウイルスAH 3型(A香港型)が今冬になって初めて検出されました。

<小児科定点疾患>

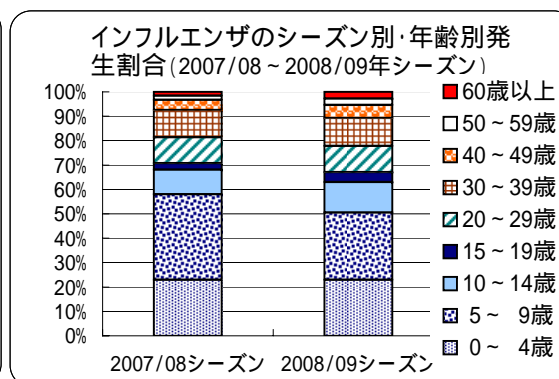
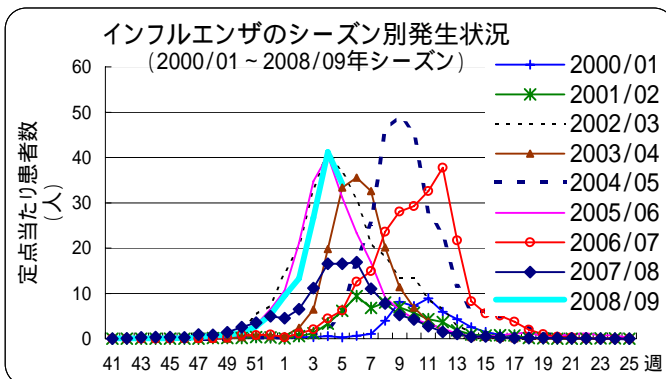
各疾患の発生状況については、先月より著しく減少した疾患はRSウイルス感染症、咽頭結膜熱(プール熱)および感染性胃腸炎です(その他の疾患については疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。RSウイルス感染症は先月より減少していたが、昨年同時期よりかなり多くなっていました。また、感染性胃腸炎については昨年同時期の約35%減となり、保健所管内別では東近江および長浜からの報告が多くなっていました。

<眼科定点疾患> <基幹定点疾患>

眼科定点疾患である流行性角結膜炎は先月よりさらに減少し、急性出血性結膜炎の報告はありませんでした。また、基幹定点疾患である無菌性髄膜炎は天津から、マイコプラズマ肺炎は先月よりやや増加し天津、東近江、長浜から報告されていました。細菌性髄膜炎およびクラミジア肺炎の報告はありませんでした。

インフルエンザの発生状況

<各定点の対象疾患>



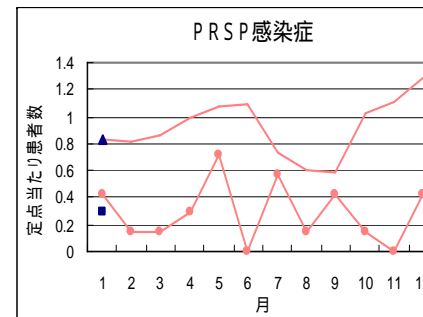
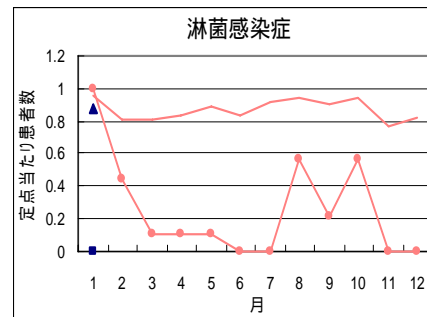
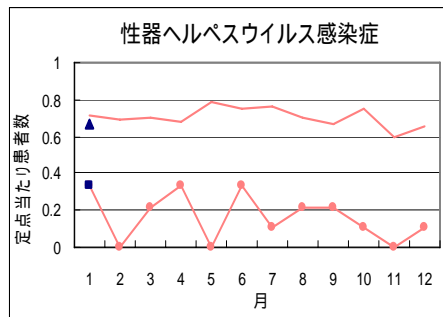
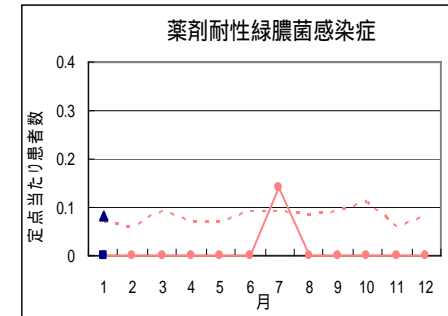
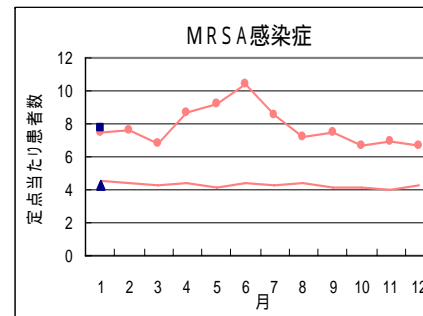
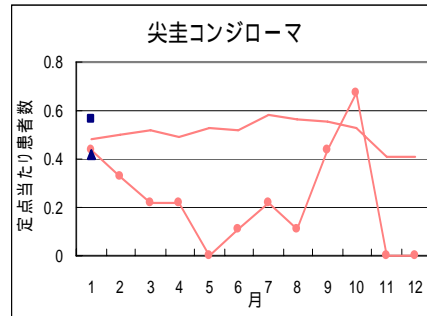
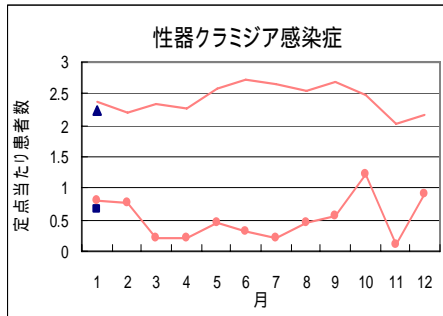
定 点	疾 患 名
インフルエンザ定点	インフルエンザ
小児科定点	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱 A群溶レン菌咽頭炎、水痘 感染性胃腸炎、手足口病 伝染性紅斑(リンゴ病)、百日咳 突発性発しん、ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
眼科定点	急性出血性結膜炎 流行性角結膜炎
基幹定点	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎 マイコプラズマ肺炎 クラミジア肺炎(オウム病を除く)

インフルエンザのシーズン別発生状況は上記グラフのとおりです。年齢別発生割合を昨シーズン(2007/08シーズン)と比較すると、5～9歳では減少していますが、10～14歳、40～49歳および50歳以上ではかなり増加しています。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

3) 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(平成 21年 1月)

疾患名	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	罹患数	6												6
	定点当たり	0.67												0.67
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3												3
	定点当たり	0.33												0.33
尖圭コンジローマ	罹患数	5												5
	定点当たり	0.56												0.56
淋菌感染症	罹患数	0												0
	定点当たり	0												0
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	罹患数	54												54
	定点当たり	7.71												7.71
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	罹患数	2												2
	定点当たり	0.29												0.29
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0												0
	定点当たり	0												0

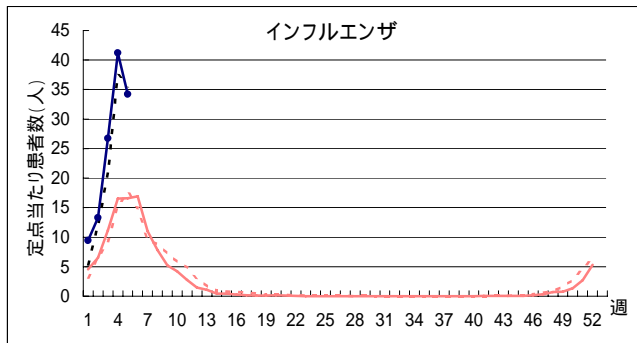


*平成21年1月のデータは、全国、滋賀として表示しています。

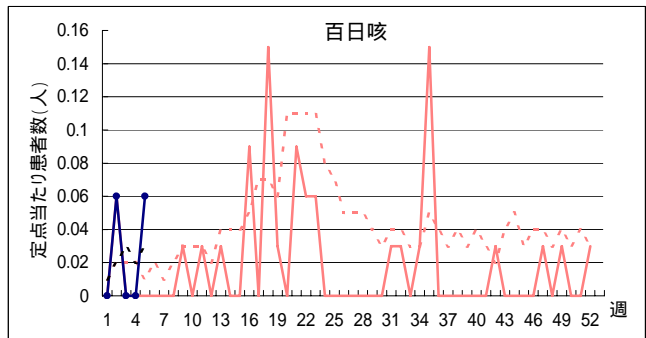
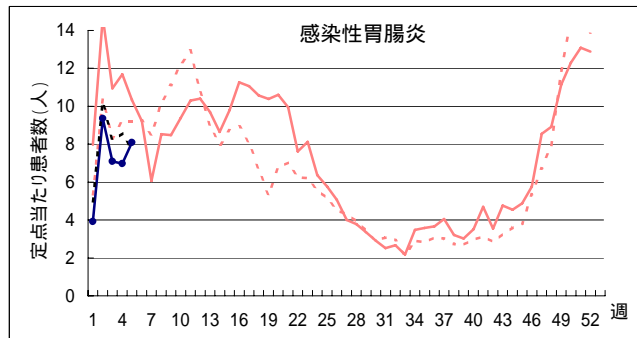
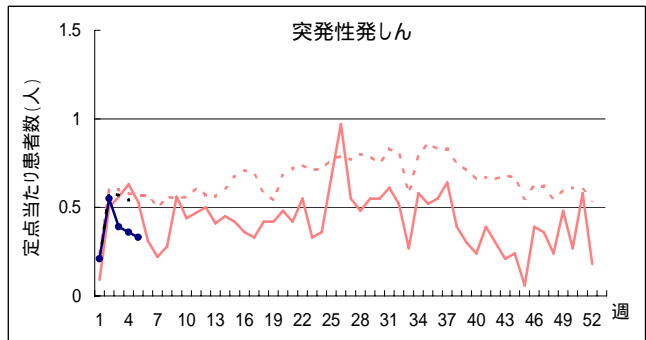
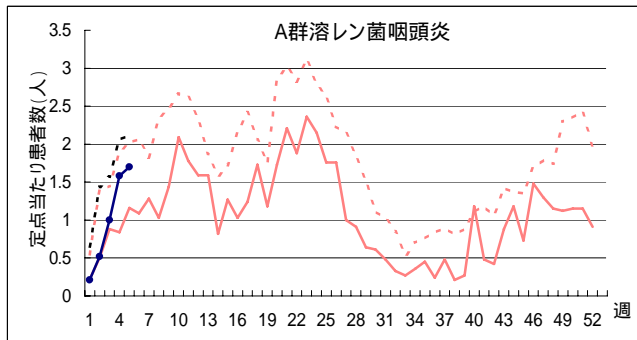
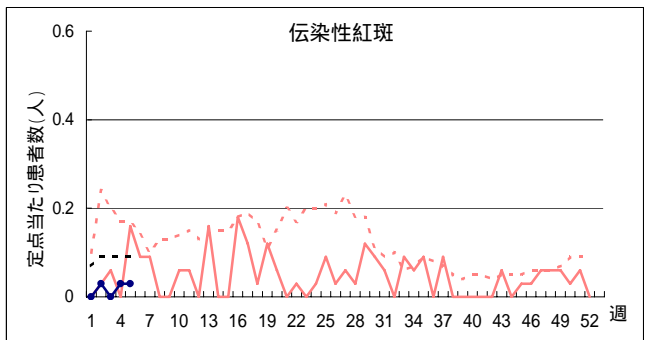
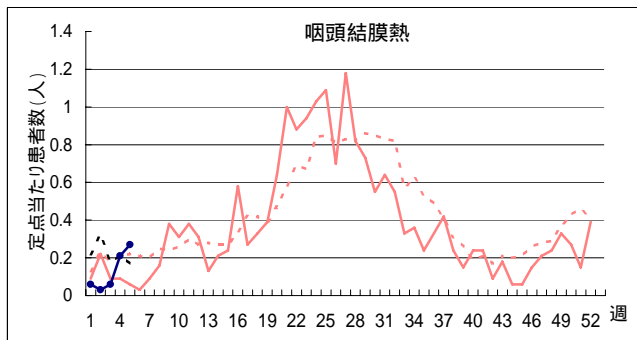
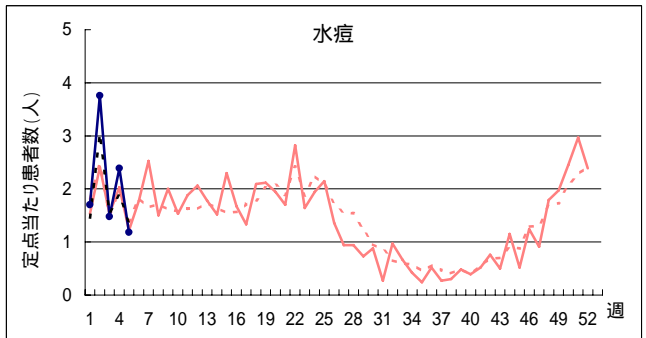
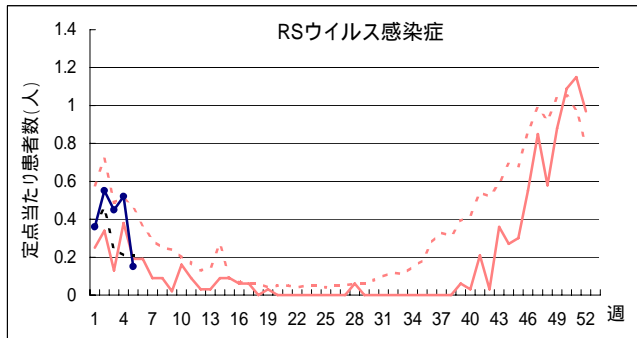
H20 〔 滋賀 ●●●●●
 全国 ○○○○○
 H21 〔 滋賀 ●●●●●
 全国 ○○○○○

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌

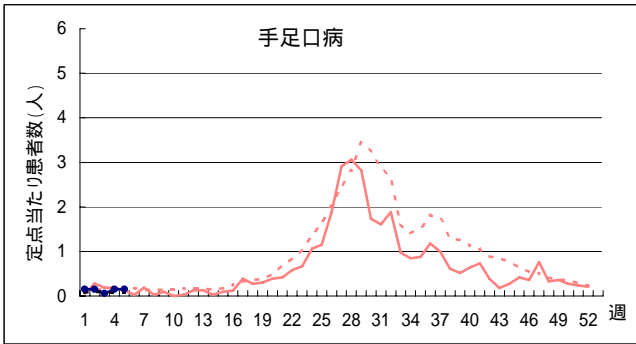
疾病別定点当たり患者数(平成21年第5週、H19.12.29~H21.2.1)



H20 { 滋賀 ————
 全国
 H21 { 滋賀 ●●●●●●
 全国



疾病別定点当たり患者数(平成21年第5週、H19.12.29~H21.2.1)



H20
 { 滋賀 ————
 全国 ······
 H21
 { 滋賀 —●—
 全国 ······

